



慶賀新年

校長 川添 倫義

あけましておめでとうございます。今年は午年です。午（うま）といえば、私の故郷である熊本に阿蘇草千里という観光地があるのですが、そこでは引き馬を体験することができます。子どもの頃、その馬の背中で揺らされながら自然の美しい景色を眺めていたことを思い出します。

元日の朝、近くのコンビニまで散歩がてら歩いて出かけ、元日の新聞を買いました。出かけるとき、携帯だけを持っていき電子マネーで購入しました。財布を持たずに買い物ができる便利さを改めて感じ、蛍光灯の製造・輸出入が終了することになりさらにLED化が進んだり、排ガス基準に伴う新しい原付バイクが実現化となったりするなど、科学技術力の向上を身近に感じることを思いめぐらせました。

元日の新聞は特集紙が付いていて、帰宅後楽しんで購読しました。2026年はミラノ・コルティナオリンピック・パラリンピック、ワールドベースボールクラシック、サッカーワールドカップなど大きなスポーツの大会が予定されていて、話題となりそうです。日本人の活躍で胸躍る時を期待します。

1月1日～2日にかけて雪が降りました。近所の子どもたちは雪遊びをして楽しんでいましたが、大人たちは雪かきに追われていました。私もスコップで自宅周辺の路面の雪を排水溝に集め、朝からいい運動になりました。それぞれのお家で雪かきをすると道路が通行しやすくなり、協同作業の大切さを感じました。